

✿春だ、中止だ、リニアいらない！

リニア新幹線反対！デモと集会

2027年の開業のため、JR東海が進めるリニア中央新幹線建設。

「いいものが来るから」と進められてきた大型公共事業。影響は甚大です。

長野県駅や工事予定地、残土置き場予定地周辺では住民の移転や生活環境悪化が起きています。長期の工事でアクセスが困難になり、トンネル掘削による乾燥化は国立公園南アルプスの自然を脅します。

始まった工事は止められない？ 静岡県では5年も工事が進まず、大鹿村の工事も3年の遅れ。残土処分場も見つかりません。誰が「2027年開業」を信じているのでしょうか？ できるかどうかわからない工事に協力する意味は？

「私たちは反対だと思っていた」

美しい伊那谷の自然と景観、静かな暮らしが失われたとき、後からそう言ってもはじまりません。だから今言いましょう。「私たちの未来にリニアはいらない」

集会「世界級自然破壊、リニアはいらない」

●日時 4月19日（日）12：30開場13：00開始～15：00

●場所 飯田市勤労者福祉センター第1・2視聴覚室

○講演 猪熊隆之さん

「山岳気象予報士から見た南アルプスの登山と自然」

プロフィール 山岳気象予報士。国立登山研修所の講師・専門調査員、中央大学山岳部の監督。2011年には日本初となる山岳専門の気象会社ヤマテンを茅野市に設立。チョムカンリ、エベレスト西稜ほか世界の公報に登る。

○発言

成瀬陽一さん（溪谷探検家、黄柳野高校教員）「自然体験授業〈グレートアース〉が見た南アルプスの変貌」／前島久美さん（旅舎右馬允、大鹿の十年先を変える会）「谷（大鹿村）に立ちこめるリニアファシズム」ほか、沿線レポート、東京、大阪からの参加者発言



★終了後デモ出発15：30～

主催 長野県でリニアに反対する会（仮） TEL0265-39-2067(宗像)

*適宜情報を集め新型コロナウイルスの感染予防に努めます。開催の変更等についてはブログ「南アルプスモニター」でお知らせします。